

# 地域づくり協議会だより

発行日：2026年7月1日 発行者：大和町連区地域づくり協議会 広報部

一宮市末広三丁目6番1号(大和町出張所内) 電話：28-9006

原稿募集中



4月14日(火)、大和公民館にて町会長協議会が開催されました。はじめに、中野市長より2026年度一宮市予算を3項目(1未来に向けて 2安全・安心 3地域を元気に)に分けて説明を受けました。その後、町会長さんとの質疑応答があり、会が終了しました。



中野市長

町内会は、一定地域内に住む人が「快適で住みよいまち」を目指し、市から独立して自主的に活動している任意の団体です。2026年4月1日現在、一宮市には811の町内会が組織されています。

## 大和町連区町会長協議会

町内会は、私たちの身近な組織であり、様々な活動を通して近所の人との親睦や連帯を強める役割を果たしています。身近な課題を協力・解決し、より良い地域社会を作り出す機能を担っています。市の業務の中には、町内会を通して行っているものが多くあり、町内まとめ役の町会長さんには、行政と地域住民のパイプ役とする委託業務があります。例えば、広報・市の文書の各世帯への配付・回覧、町内ごみステーションや防犯灯などの維持・管理、市政への要望の連絡・調整、社会福祉活動(募金など)への協力、災害時の被害報告などがあります。

参考資料：一宮市ホームページ

## 地震への備え

### 自主防災会

2016年、熊本地震から10年、熊本・大分県で278人が犠牲となり、その約8割(228人)が避難生活のストレスによる災害関連死とさく。震災は43,000棟超の住宅が全半壊、最大時約196,000人が避難。車中泊避難も相次ぎ、その後の課題となっています。自主防災会は、『南海トラフ地震のとき、あなたや家族を守る備えの取り組み』の活動を進めています。

参考資料：中日新聞社2026.4.17



## 災害が起きたら、

日時:2月28日(土) 13:30

講師：田邊春枝氏はじめ一宮市赤十字奉仕団の皆さん

赤十字の人道・博愛の精神に基づき、地域をより良くするための活動実践する奉仕団(ボランティアグループ)の皆さんから、避難生活に役立つ技術を受講しました。参考資料：日本赤十字社



奉仕団の活動実践



部分浴(足湯)



風呂敷リュック作り



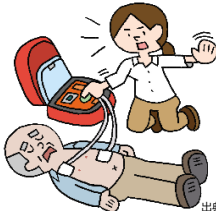
毛布ガウン作り



リラクゼーション



身体の動かし方



## 救命入門コース講習

日時:1月24日(土) 13:30

指導：一宮市消防署大和消防出張所の皆さん

出典：いちひろゆき防災!無料イラスト

けが人や急病人が発生した場合、その場に居合わせた人が応急手当を速やかに行えば、救命効果の向上に繋がります。適切な応急手当を実施するためには、日頃から応急手当に関する知識と技術を学び、身に付けておく必要があります。震災や風水害などで、多数の傷病者が発生したときは、救急車に期待することは困難です。自分たちの生命・身体は自分たちで守るという心構えが必要です。普段から、近所の人と協力しやすい環境と態勢を作っておくことが望まれます。今回、基本的な知識と心肺蘇生法(CPR)やAED(自動体外式除細動器)の使用法など、一次救命処置を学びました。



参考資料：東京消防庁

AEDの使用法



## 室内に閉じ込められたら、

日時:3月28日(土) 13:30

講師：太田一弘 防災士

防災士太田一弘氏より、「災害時室内に閉じ込められたらどうしますか」と提起され、研修会が始まりました。外部との連絡には、「ホイッスル」が有用ということで、牛乳パックを活用した「ホイッスル」の製作実習が行われました。皆さん、音が出た時は、この手作りおもちゃが命を守ると実感してみえました。



# お楽しみ会

# 馬引民生サロン

主催:ふれあいサロン南高井 代表 柴田 美智子

代表 河邊 春子

日時:3月20日(春分の日) 9:30 会場:南高井公民館

日時:2月22日(日) 15:00 会場:馬引公民館

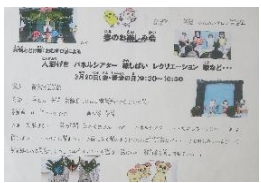
祝日に場を設け、老若男女の皆さんに楽しい催しを準備してふれあいサロンが開催されました。元気とどけ隊「おむすび」の紹介後、手作り人形を歌に合わせた人形劇『たにし長者』のお話をパネルシアター方式にして皆さんを感動の渦に引き込みました。また、色を身体の手・足などの部位に決めてワイワイ言いながらその部位に触れるレクレーションも楽しみました。そして、これから皆さんが散歩する時に、季節を感じたりするように小道具を用意してふれあいを深めてみえました。別れ際、「地域の施設の皆さんを会場にお誘いできた」と、お聞きしました。



講演会



人形劇



会のお誘い



パネルシアター



茶話会



折り鶴置物



「おむすび」隊と出席者の皆さん

講師「旭堂 南士」(軍記物や武勇伝などを調子をつけて面白く語る芸人)を招いて講演会が開催されました。小倉百人一首『奥山に紅葉踏み分け鳴く鹿の声聞く時ぞ秋は悲しき』(演目「太閤の風流」)を話芸で興味を引き出したり、一人の貧乏人が持っていたワラを物々交換をするにつれて、大金持ちになる民話(わらしべ長者)を抑揚をつけたりして皆さんを魅了させました。

## 大和防犯パトロール委員会

日時:5月1日(金) 10:00

会場:大和公民館

## 車両盗難防止等講習会

日時:2月25日(水)12:30 会場:T自動車販売店



大和防犯パトロール委員会総会



青色防犯パトロール車



最優秀作品「佐藤大智さん」

5月1日、大和公民館に町会長さんの出席のもと、総会を開催し、皆さんと防犯に取り組む新年度の体制が整いました。委員会を支援いただき8年、青色防犯パトロール車による巡回指導、防犯ポスター展などに取り組みました。本年2月には、大和南小学校の防犯ポスターを「公民館まつり」に掲示しました。その後、最優秀賞作品を防犯啓発ポスターとして連区の取り組みに大きな力となっています。作品作りに力を発揮していただきありがとうございました。

一宮警察署主催の『スマホ連動型防犯カメラ、GPSを発信器を使用して車の盗難防止と防犯装置』講習会に委員会の代表が参加しました。2025年1月~6月の全国自動車盗難件数は約2,400件。前年と比べ減少傾向にありますが、依然と深刻な問題です。盗難車両の発生場所は、一般住宅が最も多く、2024年は全体の42.9%です。盗難多発県は「独立型の電子制御防犯機器・警報機・GPSの装備」を推奨しています。また、短時間でも車両から離れる時も、完全に窓を閉め、必ずキーを抜きドアロックをする。自宅駐車場には防犯カメラやセンサーライトを設置する。等々と呼びかけています。



大和防犯パトロール隊員

参考資料:警視庁